

## (公益) 日本山岳協会 平成26年度定時総会報告

報告者：清野 孝

1. 期日 平成26年5月25日[日]午前10時30分～午後2時30分
2. 場所 東京都渋谷区・岸記念体育会館101～103号会議室
3. 参集者 日山協神崎会長外役員、加盟各地方岳連正会員61名出席
4. 報告内容

尾形専務理事が進行、会議開会、会議成立状況報告、出席者が規程の人数に達したので総会が成立する旨報告。

神崎会長が挨拶、全国から参集した正会員、及び江藤最高顧問の出席に謝辞。

山の日の制定、公益法人として1年が経過した公益法人として意識を強く持つこと、未組織登山団体との関わり、全国高体連登山部の加入、高齢化、対応能力、組織化など三つのお化け、高齢者と高校生とが一緒に活動できることは喜ばしい。

高校のクライミング大会5回目、山岳共済の加盟者の増加、国際交流の向上(今年は広島で大きな会議が開催される) 国民に好まれる登山界としたい、日本山岳会が東京都岳連から退会したのは残念である旨挨拶。

江藤顧問から国会で山の日制定に向けた活動や協議などについてご披露があった。会長が議長となり進行、議事として、平成25年度事業報告、同じく平成25年度収支決算について上程され原案の通り承認。

報告事項として、平成26年度事業計画、収支予算について、平成25年度日山協山岳共済事業の報告と収支決算について、平成26年度正会員及び賛助会員について登録選手規程の改正について、自然保護指導員の規程及び規程取扱い細則について、WGの経過報告について、国体山岳競技規則の一部改正について、国体山岳競技競技役員規程の一部改正について、第53回全日本登山体育大会について 等が報告された。最後に出席顧問の挨拶と近況が報告され終了した。



神崎会長挨拶



東北各県会長